



(施設概要)

耐火木造2階建(延床面積2,940㎡)

1階:健康センター・交流エリア

2階:図書館

国内初の『耐火木造』・『ZEB』の図書館となる予定

ZEB:ネット・ゼロ・エネルギー・ビル。省エネと創エネにより、消費する年間の一次エネルギーを0にした建物。施設の屋根には太陽光パネルを設置します。

長崎北徳洲会病院側

外構図



(ホンテラッセ長与の由来)

～本がつなぐ心と身体の健康～

ホン(本)とテラッセ(ドイツ語で小高い丘と照らせを掛けて)から名付けられました。長与の小高い丘に老若男女みんなが集い、本を読みながらゆっくりしたり、遊びや運動を通じて心身ともに健康になったり、日常に潤いを照らし出す場所になるようにと願いが込められています。

外構図①からの眺め(芝生広場～施設)



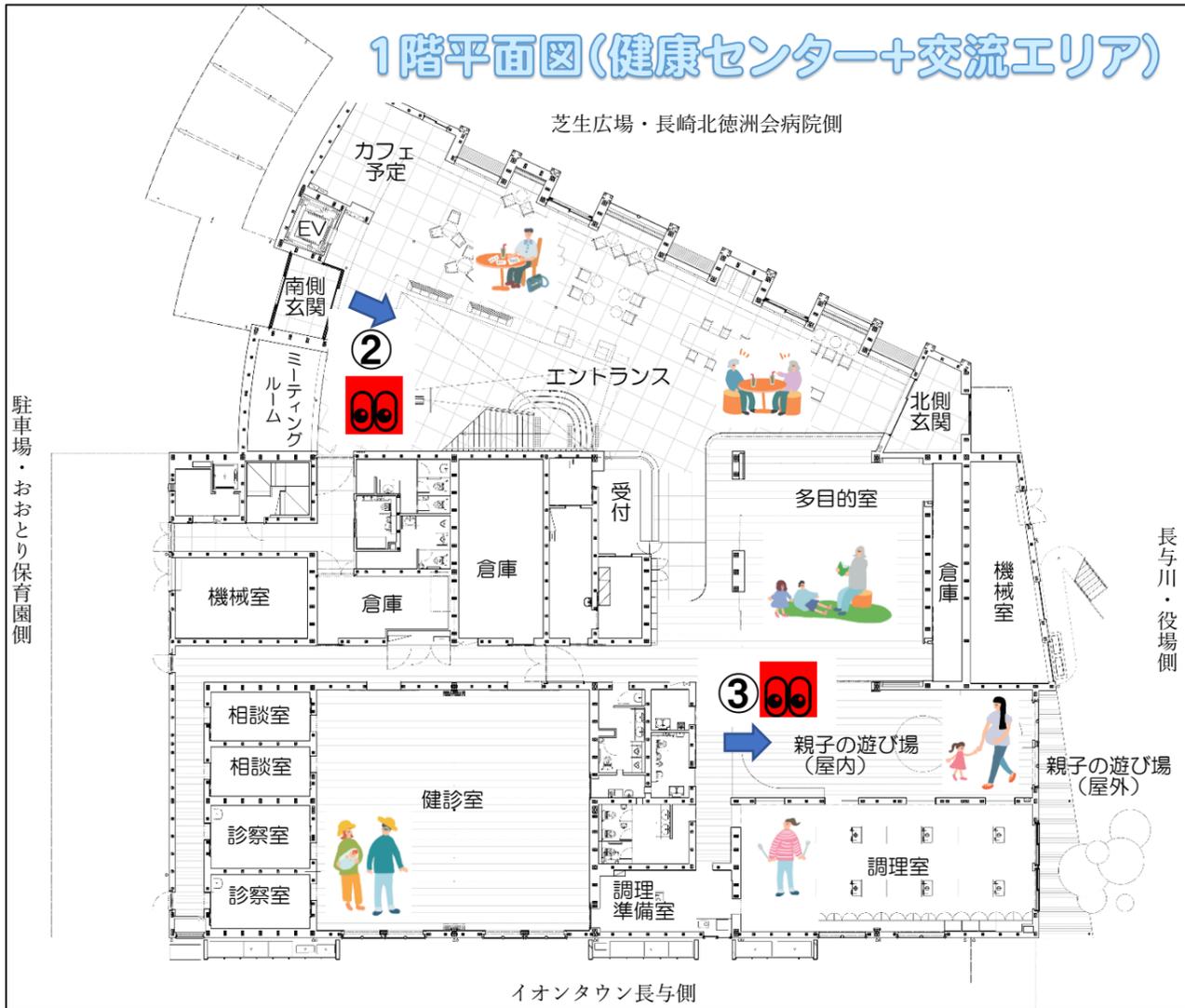
屋外には、みんながくつろげる芝生広場やウッドデッキ、施設をぐるっと一周するウォーキングコースがあります。

※外構図、平面図に描かれている人物は、2023年に開催した複合施設町民ワークショップの際に、参加者が複合施設を利用している方を想像し、それを絵にしたものです。



長与町ホームページ
 〈新図書館等複合施設整備事業〉

1階平面図(健康センター+交流エリア)



1階平面図②からの眺め(エントランス)



エントランスには、みんなが自由に過ごせる空間にするためカフェも設置予定です。

1階平面図③からの眺め(親子の遊び場)



未就学児を対象にした屋内の遊び場です。ここから屋外の遊び場へ出ることもできます。

1階の主な機能

▷健康センター機能

乳幼児健診、生活習慣病予防の健康相談や集団健診など、各種保健事業を実施しています。

▷交流エリア機能

エントランスやミーティングルーム、多目的室、親子の遊び場、カフェ(予定)で利用者の方たちが交流することができるエリアです。親子の遊び場の前には、授乳室を完備しています。

(施設コンセプト)

学び・育み・ふれあいの拠点

2階の主な機能

▷図書館機能

窓からは自然光を取り入れ、書架には“木”を使うことで、温かい雰囲気図書館となります。

児童書スペースには、定期的に「おはなし会」を開催するスペースや授乳室、こどもトイレも完備しています。

一般書スペースには、静かに本を読みたい方向けのサイレントルームやグループ学習室も整備します。

乳幼児から高齢者まで、みんなが本の世界に入り込める空間づくりをします。

開館までのスケジュール予定

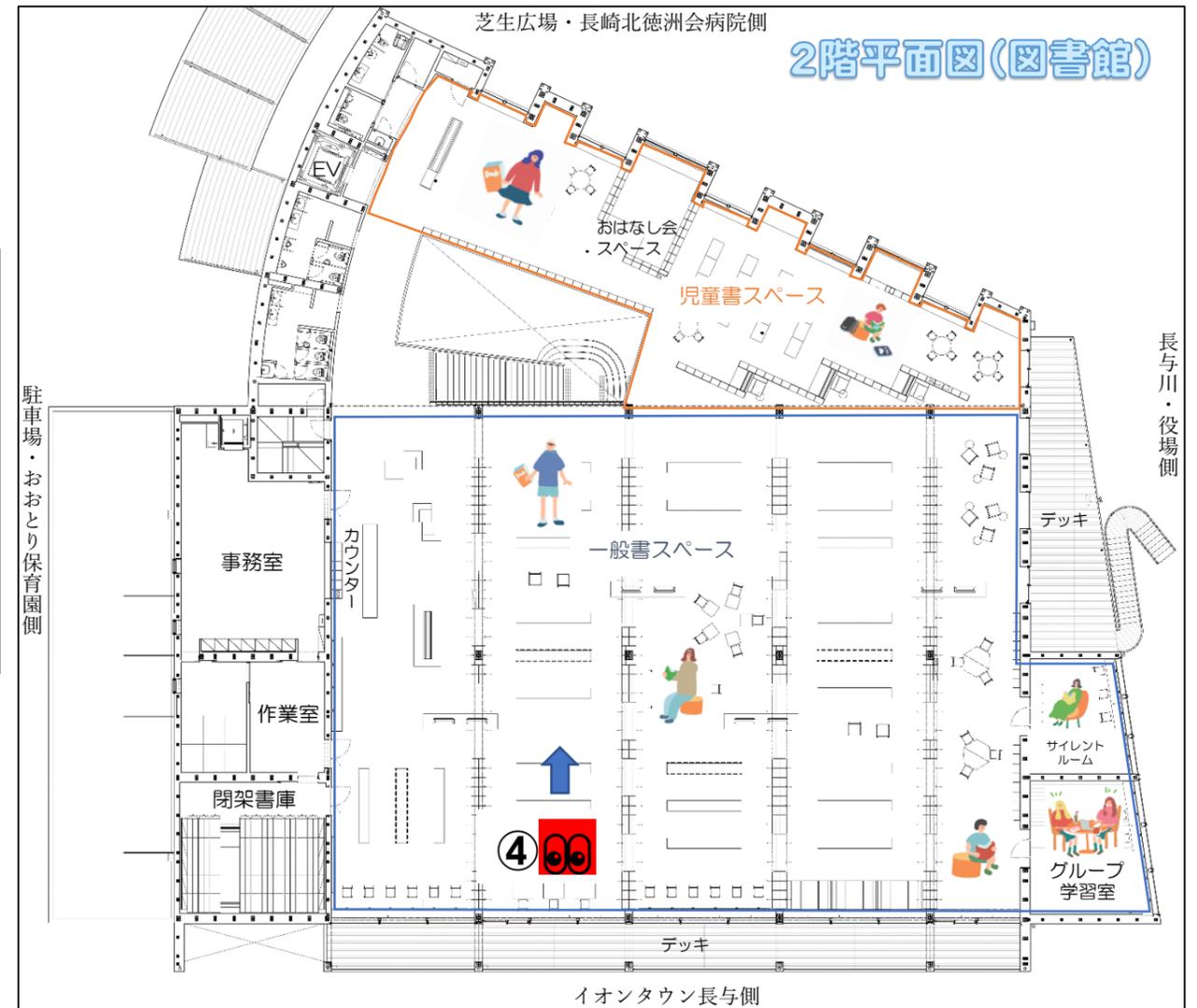


2階平面図④からの眺め(一般書スペース)



2階全体が図書館となっています。ゆっくりと読書ができるように多くの席を設置します。

2階平面図(図書館)



※掲載内容は2024年9月時点のもので、変更となる可能性があります。